

6. 公共施設整備

誰もが安心安全に
快適に暮らせるまちに



- 三町衛生施設組合汚泥再生処理センター建設負担金（建設水道課）2億987万6千円
平成27年度から3年をかけ整備する汚泥再生処理施設の建設負担金。住民の生活環境の維持や、し尿処理などの効率化を図る。
- 新 町道下黒坂線道路改良事業（建設水道課）1,000万円
舟場から江府町下安井間を結ぶ日野川左岸道路線の拡幅整備を図り、国道181号が災害などで長期間通行不能になった場合の代替道路として活用する。
- 町道根雨1号線歩道設置事業（建設水道課）1,000万円
国道181号から町道入口の根雨踏切内に歩道を設置し、歩行者の安全確保を図る。
- 新 町道根雨西側支1号線道路改良事業（建設水

- 道課）215万円
町道根雨西側支1号線と町道根雨西側支4号線の交差点部分を改良する。
- 新 耐震性貯水槽設置事業（総務課）1,440万円
火災発生時の初期消火活動を迅速に行うため、貝原・榎市地区にそれぞれ1基ずつ設置する。
- 文化センター外壁等補修事業（教育委員会）1,530万7千円
外壁・屋根のクリーニングおよび補修を行い、施設の長寿命化を図る。
- 給食センター給湯器および食器洗浄機更新事業（教育委員会）2,061万円
- 町公民館耐震改修事業（教育委員会）2,283万2千円
2階講堂を中心に耐震改修を行う。

【問合せ先】役場企画政策課（電話 72-0332）

町では、町営の小型バス車両の老朽化に伴い、新型車両1台（25人乗り）を購入、4月1日から運行を開始しました。
新しいバスは、小型バス車両で、車体に日野町出身の洋画家・漫画家の木山義喬作「漫画四人書生」の登場人物が描かれています。運行路線は、奥渡線およびスクール便です。



車体正面と側面に「日野町営バス」と表示、側面に四人書生のキャラクターが描かれています。



僕たちが描かれた町営バス。ぜひ、ご利用ください。

今にも動き出しそうな親しみやすいデザイン

▶木山義喬（日野町根雨出身）作「漫画四人書生」（1927年）より

町営バスの新型車両が 運行を開始しました。



地域資源を生かし
町の魅力を発信
人を呼び込めるまちに

- 新 滝山公園復活プロジェクト（企画政策課）250万円
毎年、春になるとミツバツツジや八重桜が咲き乱れるほか、ハッチョウトンボなどの希少生物も生息する滝山公園。その植生環境を維持するための下草刈りや倒木処理、ツツジの植栽などの環境整備を図る。
公園内を適正に維持管理することで、ツツジの開花状況の改善、自然豊かな生態系を維持し、ツツジの名所としての復活に取り組む。
- 新 都合山たたら遺跡整備事業（教育委員会）170万円
かつて奥日野で栄えた日本独自の製鉄産業「たたら」を貴重な歴史遺産として磨き上げ、まちづくりに生かす。



都合山たたら探訪の様子

都合山たたら（中管）の保存のため、遺構に支障となる立ち木の伐採や、鉄を運んだ「たたら街道」を修繕するとともに、トレッキングコースなど観光スポットとして活用を図る。

- 新 JR 伯備線利用促進事業（企画政策課）32万5千円
周辺町村、鳥取県、商工会、宿泊施設などによる利用促進協議会を立ち上げ、利用促進対策の検討やPRを行う。
官民一体となり JR 伯備線の利用促進を行うことで、通勤の利便性向上による移住定住の促進、観光客の誘致による観光振興を図る。
- 新 町営バス更新事業（企画政策課）1,337万7千円
納車から10年以上が経過し、老朽化した中型バス（45人乗り）を購入し、町営バスの安全かつ円滑な運行を行う。
- ふるさと納税（企画政策課）209万6千円
ふるさと納税のクレジットカード決済システムによる利便性の向上、記念品（町の特産品）の拡充による町特産品のPRを図る。
- 地域おこし協力隊支援事業（企画政策課）2,420万9千円
少子高齢化により地域の活力が失われていく中、地域おこし協力隊の若者が地域住民のサポートや地域活力の維持・活性化を図る。



4. 産業・雇用

町の豊かな自然を生かした
特産品づくり
遊休施設を活用し
にぎわいのあるまちに

- 新 元日野サンプラザ有効活用事業（企画政策課）755万円
町の商業の集積地であり、交通の要所にある「元日野サンプラザ」について、検討委員会でも有効な活用方法を検討するとともに、競売によって建物を取得する。
「きらり日野町総合戦略」の柱の一つとして、事業所や店舗の誘致などによる雇用の創出、交流人口の拡大、にぎわいづくりの拠点施設として有効活用を図る。
- 新 特産品支援事業（産業振興課）194万6千円
日野町の郷土料理である「じゃぶ汁」の普及と商品化を進めるため、イベントなどでの無料提供や商品化実験事業を行う。
また、町内産の原木シイタケを具材に使った「奥日野きのこのコンフィバーガー」を応援。ご当地グルメとしての知名度をアップさせるため、「バーガー日本一大作戦本部」を立ち上げ、バーガーフェスタでの日本一を目指す。
- 新 シイタケ生産振興対策事業（産業振興課）378万7千円
県産の原木シイタケの品種「菌興115号」の最高級ブランド「鳥取茸王」の生産者に、シイタケ栽培に必要な費用の一部を助成。町の特産品でもあるシイタケ、その生産者の所得と生産意欲の向上を促進し、農業振興を図る。
- 新 間伐材搬出促進事業（産業振興課）500万円
町内の森林所有者がスギ・ヒノキを間伐し搬出する費用に対して、1㎡あたり1,000円を補助。町内森林の間伐を促進し、森林の持つ多面的機能の発揮、雇用の促進や森林所有者の所得向上を図る。
- 町商工会スタンプラリー事業補助金（産業振興課）90万3千円
町商工会が実施するスタンプラリー事業に対し支援を行う。昨年度、地方創生事業で行ったスタンプラリー事業を継続、地域消費を促し地域の活性化を図る。